

Trimble M3 DR5は、光学系とレーザー一部を徹底的に研究・開発したことにより、防塵・防水性能とレーザークラス1を維持しながら、大幅な軽量・コンパクトを実現したノンプリズム・マニュアル・トータルステーションです。QVGA反射型カラーTFTタッチパネルとWindows CEを採用、ソフトウェアefit+for M3の搭載で、STS、GNSS/GPSと操作体系を統合しました。さらに、新設計EDM、クランプレス、エンドレス微動、リチウムイオンダブルポケットバッテリー、Bluetooth、レーザーポインター、レーザー求心（出荷時Option）等、様々な新しい技術を搭載しています。

軽量・コンパクト・高性能＝機能力アップ

現場の荷物は少なく、そして軽量である事は全ての測量技術者の望みです。Trimble M3 DR5は重量3.8kg、高さ303mm、幅149mmの業界トップクラスのコンパクトサイズで機動力がアップ。山間地、急傾斜地、災害現場などにはもちろん、市街地でのターニングの多い現況測量でもその機動力と高性能をフルに発揮します。

- ・ 業界最高クラスの軽量 3.8kg
(バッテリー、整準台込みの場合は、4.1kg)
- ・ 業界最高クラスのコンパクトサイズ149×145×303mm
- ・ 測距精度 3mm+2ppm
- ・ 測角精度 5"（表示1" /5" /10"）
- ・ ノンプリズム機能搭載
- ・ QVGA反射型カラーTFTタッチパネル
- ・ SBメモリスロット標準搭載
- ・ Bluetooth無線通信標準装備
- ・ IP66の優れた対環境性能
- ・ WindowsCE、efit+for M3標準搭載



02 クランプレスとエンドレス微動

クランプレス構造のTrimble M3 DR5は、毎回クランプを開閉操作する必要がありません。望遠鏡を視準方向に向け、回転エンドのないエンドレス微動（水平・高度）で微調整するとその位置をキープします。アブソリュートエンコーダパターン高分解能の採用により小型でかつ高速で高精度な角度検出を可能としました。1日で何百点もの観測を行う現況測量等での大幅な作業効率の向上を支援いたします。

05 操作インターフェイスの共通化

Trimble M3 DR5の第1操作パネルには、QVGA（320×240pixel）反射式TFTカラー液晶を搭載、タッチパネル及びキーパッドによるダイナミックな現場操作が可能です。OSには、WindowsCEを採用し、Trimble Sシリーズと同系列の操作インターフェイス・ソフトウェア「efit+for M3」を搭載。各モデルで共通のインターフェイスをコンセプトとして、より使い易い即戦力となる操作性をご提供いたします。

efit+ for M3

アプリケーション	摘要
測量基本	(標準搭載)
測量観測	(標準搭載)
測量計算	(オプション)
線形計算	(オプション)
縦横断観測	(オプション)
平板観測	(オプション)

